



Lend a Hand

Prêter main-forte
Hilf auch Du
Tendi la mano
手を貸そう
이웃에 도움을 손길
Dê a Mão ao Próximo
Una Mano Solidaria
Sträck ut en hand

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2003—2004

ガバナー月信

No.
6

ガバナーメッセージ	2	ロータリー館建設業者選考について	16
ガバナー補佐訪問を終えて	4	国際大会情報	17
地区大会速報	8	米山奨学生・学友会合同企業見学会	18
地区国際奉仕委員長会議	14	環境保全委員長会議	18
地区家族委員会誕生	15	文庫通信	18
ロータリー館事務局長募集	16	出席報告	19

12 月 は、家 族 月 間 です。



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760 2003年12月1日発行

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 豊島 徳三
〒491-0873 一宮市せんい2-5-11 豊島株式会社 一宮本店
TEL 0586-75-7071(代) FAX 0586-77-1581
E-mail : governor03-04@rotary2760.org

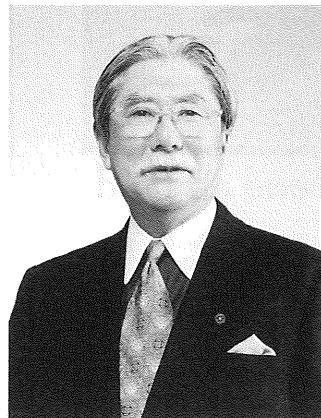
12月

ガ バ ナ ー メ ッ セ ー ジ

Governor Message

「アッシジに思うこと」

第2760地区ガバナー 豊島 徳三

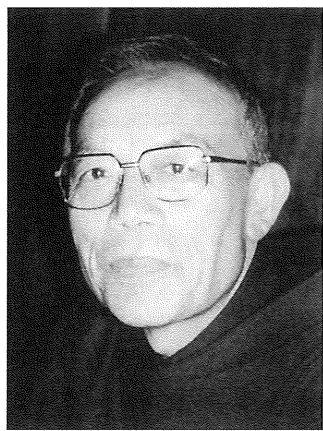


イタリア中部ウンブリア地方スパシオ山の中腹の町、アッシジを私と家内が訪れたのは1996年5月であった。

本名、ジョヴァンニ・ベルナルドネ＝フランシスコ、後の聖人は1181年この町の裕福な織物商人の家に生まれ、恵まれた生活の中で成人した。生まれつき、快活な性格で、長ずるにおよび騎士としての榮譽を勝ち得んとするが、アッシジ対ペルージャの都市戦争に参戦し、捕虜となり病を得て肉体的、精神的危機に直面して回心する。清貧の生活を望み、俗世の全てをかなぐり捨てた事を物語る薄物一枚で入信する絵画がある。父親の財産全てを放棄し、崩れ落ちそうな町の礼拝堂の一つを托鉢生活を続けながら再建してゆくのである。後に英国人により米国西海岸の大都市サン・フランシスコと名付けられるのも聖人に因んでである。

訪れたのは記憶によると長かった初夏の夕日が西に傾き始めた時刻だった。

案内に「日本人の修道士がご案内します」とあるのを見て早速申し入れた所、本人に直接交渉しろとの冷たい対応。ところが何と日本人修道士と思われる



田川幸雄修道士

方が偶々20名ぐらいの観光客を門まで送り出されているのではないか。これはラッキーとばかりに声をかける。正直言わずいぶん気楽に失礼した態度で接したと思う。後に大変な方である事を知り、汗顔の至りであるが、その時点では未だ知る由も

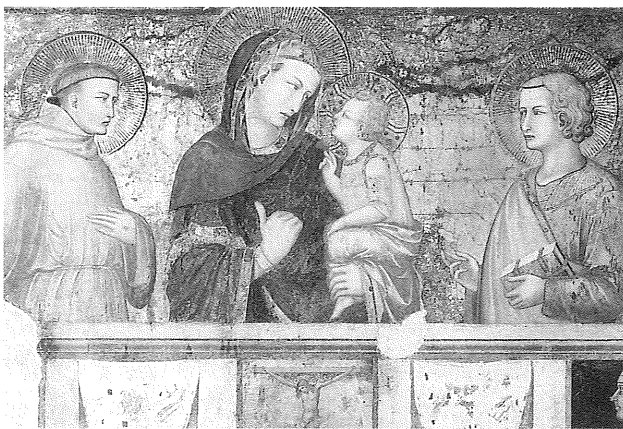
ない。

長崎県外海町黒崎ご出身の田川幸雄修道士と申される方で信仰心の厚い土地柄もあり、ご両親もクリスチャンの事として小学生から分からぬままに神の道に進まれ、“有期誓願”三年の修練期を経て上京し、アウシュヴィッツの数少ない生存者の一人であるポーランド出身の聖フランシスコ会の司祭であった、エルベ神父の教えにより同会への道が拓かれてゆくのである。その後、全てラテン語による厳しい神学校を卒えて、1991年3月から聖地アッシジへ赴かれ、1997年3月に至る6年間をこの地で過ごされたのである。

私たちが訪れたのはその期間であり、本当に幸いであった事を知る。

「明朝一番でご案内頂けませんか」

「今日の予定は？」



夕陽のマドンナ

「ホテル（町の中）で旅装を解くだけです」「何故貴方達はこの修道院を訪れたのですか」「私は40年間（現在も）会社に勤務しその恩賞の記念の旅ですし、家内はミシヨナリーの学校に学び、一度は訪れたいとお願いいたしておりました。」

「では、暫く待ちなさい」

帰国後調べた資料によれば田川さんは6年間に25万人以上の日本人に対し、案内すると共に聖人フランシスコの感動すべき生涯を心を込めて伝えてこられた方なのだ。或いはロータリアンの中にも、この中に含まれている方もいらっしゃるかも知れない。

再び姿を見せて下さった田川さんは「夕日のマドンナ」の絵葉書と名刺と大きな鍵束を手を持っておられ、「じゃ、今から聖堂をご案内しましょう」

私達は飛び上がらなばかりに驚いた。時間も過ぎ、二人の為に態々仰言っているのだ。嬉しい欲びは表現しようもない厚意と幸せと恵みを感じとりました。

1228年礎石が置かれ1253年献堂式が行われたと伝えられている静と寂と荘厳に包まれた大聖堂、キリスト教徒ではない私にとっても身も心も引き締まる思いで拝観した。

今ここでは修道士が学んでいるから足音もたてぬように、ラテン語らしき低い声が石廊下に響く。この先はローマ法王のお部屋ですから私でも入れません。この部屋は食堂ですが、ローマ法王はここで修道士達に法話をされます。丁寧に一つ一つご案内、ご説明を頂いた。当然の事ながらフレスコ画の天井、壁面に拘らず絵画には目を見張るものばかり。その数も数え切れぬ程多くであったが、若き日の前田青邨画伯も感嘆の言葉を残している。中でもジョットの描いた大聖堂上階の「聖人の生涯28場面」は有名で特に

「小鳥に説明する聖人」

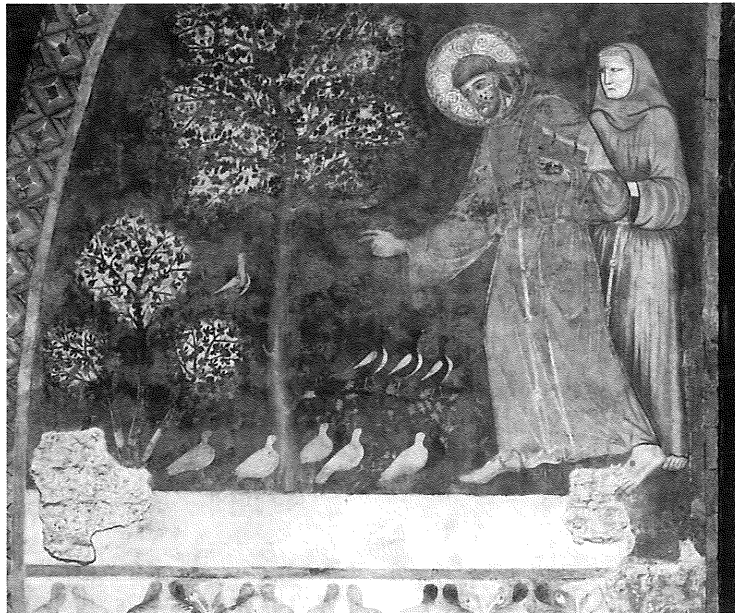
「衣服を脱いで父親に財産を返す聖人」

はすぐれものと思う。

そうこうする中で田川さんが時計を気にしてお

られる。時間外だから不味いのかとお聞きすると、じゃあそろそろ行きますか。実は・・・。

南翼廊下の壁面にピエトロ・ロゼエロツティの作品「黄金の聖母」或いは「夕日のマドンナ」と



小鳥に説教する聖フランチェスコ

呼ばれている小品が夕暮れ時になると西窓からステンドグラスを通して画面を照らすと金色に輝く一日の中でもほんの一瞬を遠来の私たちに見せてあげようという心遣い、只管感謝の外言葉も出ない程であった。

さて、1997年9月26日、数日前に中程度の地震があり、一部の天井、壁面、建

物本体に被害があり、建築や絵画の学者や専門家、修道院関係の人々が立ち入り検査をしていた所、強い本震が襲い多くの人々がその場で神に召されるという悼ましい事件が報道され、田川さんの事が気にかかり早速お見舞いの手紙を差し上げた所、2ヶ月ぐらいで（手紙は名古屋→アッシジ→東京と転送され）ご本人よりその無事と数名の修道士の仲間の死と現在は東京の教会に移り祈りと幼稚園児の世話の毎日ですとの由でホッとしたものだった。私はこれらの事から

「人と人との出逢い」

「感謝の気持ち」

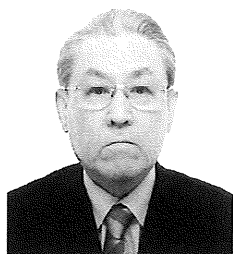
「他人の為に盡す事の大切さ」

「他人の為にして差し上げられること」

そういう事が出来る自分は幸せで恵まれている事かと思う。

人はルーテンに決められた事をする。義務だと思って行動するよりも出きる事の幸福感、恵まれている満足感をもって行動してゆきたいという事を田川さんから教えられた。田川さんとは名古屋の我社へ訪れて頂いた外、なかなかお会いする機会はないものの、文書でお互いの健やかで恙ない事を確かめあっているのだが・・・今は。

ガバナー補佐訪問を終えて



南尾張
分 区

Hirohumi

Kawai

ガバナー補佐
河合 博文

南尾張分区としては待望の天府ロータリークラブが無事誕生して7クラブとなり、期待と共に希望をもっております。

クラブ訪問は先ず、7月23日に東海ロータリークラブをスタートして、7月24日天府ロータリークラブ7月26日東知多ロータリークラブを回り第一段を終えました。

天府ロータリークラブは初めて体験する公式行事でありましたが、大変立派にクラブ協議会も終了し安心致しました。

続いて、8月26日半田南ロータリークラブ、8月28日半田ロータリークラブを終えましたが、歴史のある半田クラブとその血を引く半田南クラブは共に落ち着いた立派な対応でありました。

最後に9月5日常滑ロータリークラブ、9月8日知多ロータリークラブを訪問いたしました。両クラブ共に非常にフレンドリーに対応され気持ちよく訪問を終えました。

全てのクラブを通じてですが、会員の維持には色々な努力をはらっておられるのに感銘を受けましたが、今増強をいかにするか非常に難しい時にも関わらず、全会員が増強委員になったつもりで頑張っておられるのがよくわかりました。



西尾張
分 区

Morihei

Taguchi

ガバナー補佐
田口 茂利平

豊島ガバナーの年度スタートから100日を過ぎて、10月17日一宮北ロータリークラブの訪問で西尾張分区全9クラブの事前訪問を終える事が出来ました。

果たしてガバナー補佐としての役割を務めることが出来たか。不勉強・準備不足のためRI会長のテーマ、ガバナーの基本方針について突っ込みが足らず、結果的に今年度特に協力が求められるロータリー財団・ポリオプラス・米山奨学会への寄付から万博ロータリー館の建設に関してのお願いに終わったのではないかと反省しています。

しかし、それにも拘わらず、各クラブ共暖かい歓迎を受け、夫々伝統と個性に充ちたクラブ計画書に基づく協議会で熱心な討議を頂き、むしろ、私として教えられるところが多く非常によい勉強になりました。

特に感銘を受けたのは、来る地区大会に全クラブ全員登録をしていただいたことであります。

これは西尾張分区として豊島ガバナーに対する最大のエールであり、心から感謝しております。

また、久々に日本で開催される大阪世界大会に、家族と共に出席しようと会員家族親睦旅行を計画されるクラブが次々と報告されましたが、これこそ今年度の目標の一つである、家族委員会の運営に一石を投じたすばらしい企画であり、さらに今後会員増強・環境保全等に一層会長・幹事さんの活躍が期待されます。

終りに事前訪問に際し、終始ご指導頂いた荻本地区副幹事・岡田補佐幹事そして山田補佐幹事に心から感謝の意を表します。

ガバナー補佐訪問を終えて

**東尾張
分 区****Tsuboi**

Yasuji

ガバナー補佐
坪井 康治**西名古屋
分 区****Okada**

Moriyuki

ガバナー補佐
岡田 守功

8月4日（月）の名古屋空港RCを皮切りに9月19日（金）の尾張旭RCまでの11RCの訪問が終わりほっとしているところであります。

各クラブを訪問した際には、会長・幹事さんはじめ各クラブの皆様には暖かい歓迎をいただき誠に有難うございました。各クラブではそれぞれ独自の活動方針を企画・実践され、また例会運営等にも色々工夫されている姿を拝見し、私自身大変勉強になりました。

各クラブの訪問時には、会長・幹事懇談会、例会、クラブ協議会を通じて、RI会長のテーマや地区ガバナーの方針をお伝えし、特にロータリー財団、米山、万博、大阪大会等への協力と参加をお願いして参りましたが、その中で私が特に感じましたことの一つは会員減少の問題であります。東尾張分区全体では過去3年間で約50名の減少がみられ、極度に減少して深刻な問題になりつつあるクラブもあり、会員増強・退会防止に向けて当該クラブのみならず、分区や地区全体で一緒に考え、支援すべきことを痛感した次第であります。なお、もう一つの点は愛知万博の件であります。もともと東尾張分区は地元中の地元であり、その関心度は高く、あと1年余に迫った愛知万博に対して、ロータリーとしての積極的な対応を望む声の多い事があります。

いずれにしても、補佐訪問では多くのことを教わる日々でありました。各クラブの益々のご発展をお祈りするとともに、訪問に際して色々お世話になりました森田進地区副幹事、田中鉦雪・加藤陽一補佐幹事の皆様に厚くお礼を申し上げます。

7月15日の名古屋ロータリークラブの訪問を皮切りに、10月8日の名古屋東南ロータリークラブまでやっと西名古屋分区12ロータリークラブのガバナー補佐訪問を終了しました。各クラブの皆さん方には、非常に気を使って下さり身に余る応接をして頂き、誠に恐縮の至りでした。本当に有り難うございました。

地味なクラブあり、華やかなクラブあり、クラブ毎にこんなに違いがあるものかと、また新しい発見でした。その間、大勢の方々と知り合う事が出来たことも無常の喜びでした。しかし、各クラブとも公式には初めての訪問ですので、毎回毎回緊張の連続でした。ガバナーに代わって、ガバナーの意思を充分に皆さんに伝える事ができたのか、いつも後で反省する事しきりでしたが、時々『今日の話は良く解ったよ』と声をかけて頂いた時などは「ホッ」としました。

なお、訪問時にはいつも地区副幹事の長谷川昇一様に同行して頂き、その上ガバナー補佐幹事の渡邊徹雄様と水野裕善様が交代で同行し、また事務的な雑事もすべて処理して頂き、大きなトラブルもなく補佐訪問の任務が遂行できました事も、偏にこの御三方のお蔭と感謝しています。訪問時、毎回同じ話ばかりするとご一緒されるこの三人の方を退屈させるのではないかと、多少話題を変える事にいささか苦勞した事を付け加えさせて頂き、ガバナー補佐訪問の報告と致します。

ガバナー補佐訪問を終えて



東名古屋
分 区

Masataka

Hasegawa

ガバナー補佐
長谷川 正孝

この度、豊島ガバナーの命を受けて東名古屋分区の補佐訪問を行い10ロータリーを回らせて頂きました。

各クラブともそれぞれ特色を持っておられ、気品あるクラブ、活発な活動をしておられるクラブ、ユニークなクラブ等各々クラブの伝統の中から伝えられ育まれて来た歴史を感じました。

各クラブの地域環境と会員の熱意によっていくらか異なりますが、目下会員の増強や維持に取り組み、維持が可能なところ、維持が思う通りに行かぬところ等が見受けられ、現状の景気の動向により出入りの多いのも止むを得ぬ事のように思われます。

兎に角各クラブ共に将来へ向け組織の編成と奉仕活動に鋭意努力しておられる様子を拝見し、指導するなどというおこがましい思いより、自らの勉強になったことを痛感しております。

幸いに2人の幹事について頂き強力な助人の働きをして下さり、更には木全ガバナー副幹事のご協力を得て何とか無事に訪問を果たす事が出来ました。

最後になりましたが、今回の訪問については各クラブの会長・幹事・会員の諸兄姉に種々お世話になったことを紙面を借りて御礼申し上げ私の報告とさせていただきます。



東三河
分 区

Morio

Kimura

ガバナー補佐
木村 守男

東三河分区内ガバナー訪問を、地区で一番スタート7月11日に豊橋ゴールデンRC、続いて豊橋東RCの順に10月3日を最後に13クラブを、大森克孝地区副幹事と彦坂育甫ガバナー補佐幹事に大変お世話になり訪問し、多くの諸先輩に出会うことが出来ました。

その節は各クラブの会長・幹事はじめ会員の皆様に大変歓迎を受け、会長、幹事懇談会、例会、クラブ協議会と決められたスケジュールを終える事が出来、ロータリーの友情を温かく感じました。

訪問時には地区の諸会議での指導を得た、本年度のRIテーマ Lend a Hand「手を貸そう」を軸に、豊島ガバナーの5つの地区方針を踏まえたお願い事項等、お伝えしてきました。

13クラブを訪問し、歴史のあるクラブ、又活発な新しいクラブ、地方、山間地区、会員数の減少したクラブ等、それぞれに四大奉仕は勿論のこと会員相互の親睦を図るための行事を活発に開催されていました。特に会員増強、退会防止については全クラブ大きな問題として真剣に取り組んでいただいております。クラブフォーラムの時間を多く取り楽しい例会になるよう会長・幹事の強いリーダーシップのもと、ロータリーの基本と年度方針を正しくとらえ、夫々の歴史・伝統、地域を勘案した独自性の上に積極的に真摯な態度で充実した内容を感じました。

又、本年度はロータリー館建設費等について協議があり、豊島ガバナーより直接クラブに公文書が送付され、その後地区事務所に連絡を取り各クラブに遅ればせながら説明させて頂きました。

最後に、訪問の際には、各クラブで温かく迎えて頂きご協力賜り心から感謝いたします。

ガバナー補佐訪問を終えて



西三河
分 区

Hidenari

Suzuki

ガバナー補佐
鈴木 英成

西三河中分区9ロータリークラブは、すべて素晴らしいクラブでした。補佐訪問では、会長・幹事会、例会、クラブ協議会を通して、コミュニケーションと相互理解を深めることができました。新しいクラブでは、若々しい情熱を感じ、古いクラブは伝統と風格を感じました。

R I テーマ「手を貸そう」については、アフリカをはじめとする世界の貧しい国々の現状を紹介し、助けてあげねばならない人々に「手を貸そう」と呼びかけているマジアベ会長のメッセージをお伝えしました。

また、豊島ガバナーの5つの地区方針も、すでに各クラブとも充分理解されていると感じました。但し、国際博の問題は質問が多くあり、時節柄追加負担額についての批判があったことを申し添えます。

I M については「今年度西三河中分区は開催しない」ことを決め、各クラブ訪問時に中止理由の説明をさせて頂きました。そしてクラブ協議会の席上、賛否それぞれの会員皆様の「生の声」を聞くことができました。結果については、次期ガバナー補佐へご報告しておきます。

9クラブ補佐訪問同行の黒木地区副幹事、三浦補佐幹事に心から感謝を申し上げ、報告と致します。



西三河
分 区

Yoshitsugu

Sakakibara

ガバナー補佐
榊原 義嗣

8月4日（月）刈谷R Cがスタートでした。刈谷R Cの例会では大先輩の皆様が前列にずらりと揃われており、緊張して卓話をさせていただきました。そんなスタートから10月1日（水）の碧南R Cまでの9クラブの訪問を終わってホットしている次第であります。

各クラブでは会長、幹事の歓迎を受けて、会長幹事会例会、クラブ協議会という決められたスケジュールの中で、ガバナー補佐訪問の職務をさせていただきました。

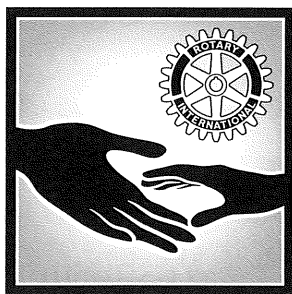
本年度のR Iのテーマ「手を貸そう」はロータリー活動の本質であり、各クラブがR I会長テーマを尊重して活動方針に取り入れられておりました。

一方豊島ガバナーの地区方針についても各クラブから大いに関心が寄せられて、5の地区方針について意見交換と対応について時間を費やすことになりました。

とりわけ本年度初頭よりのガバナーから各R C会長宛2005国際博協力金7,000円追加要請の文書について各クラブ共その対応についての質問が集中しました。

2760地区は4年間地区大会において国際博で場所の提供を決議してきました。昨年はロータリー館（出会いの館）の建設を具体的な形で決議をされております。そんなことを中心に本年度の協力をお願い致しました。

それぞれのR Cのクラブ協議会において、委員会の状況を真剣に説明してくれた会員の皆様に非常に感激致しました。本当にありがとうございました。各クラブの本年度の充実を大いに期待しております。



Lend a Hand

地区大会速報

「手を貸そう」

2003-2004年度RI 2760地区 地区大会

於／ウエスティンナゴヤキャッスル ホスト／尾西ロータリークラブ

ごあいさつ

ガバナー 豊島 徳三



秋の日を迎え、例年の如く地区大会の日がやってまいりました。国際ロータリー第2760地区2003～2004年度地区大会はRI会長ジョナサン B. マジアベ氏より名誉あるRI会長代理に任命をお受けになったRI第2650地区パストガバナー亀岡ロータリークラブ山田三郎様ご夫妻のご来臨を仰ぎ、ここウエスティンナゴヤキャッスルを会場に11月8日、9日の二日間、ご来賓、地区の内外を問わず2,500名に余るロータリアンそしてそのご家族に登録を頂き盛大に開催できました事は誠に慶ばしいかぎりであります。

更に公務ご多忙の中

愛知県知事 神田 真秋 様

尾西市長 丹羽 厚詞 様

にご臨席賜り錦上、花を添えて頂き誠に光栄に存じます。

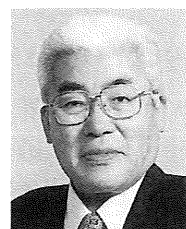
本年度のRI会長ジョナサン B.マジアベ氏は活動のテーマに「手を貸そう」を掲げられました。私達ロータリアンは各自の立場に応じ独自のアイデアをもってその実行に努力してまいりましょう。今回は特にRI奨学生、交換留学生、米山留学生、豪日両国のGSEメンバー等、新世代につながる諸君も参加させております。この一年間この日のためにホストクラブとして設営から運営まで盡力下さった尾西ロータリークラブの会員、ご家族ならびに関係者の皆様に心より感謝申し上げ、敬意を表す次第です。又、一宮

中央ロータリークラブの会員の皆様にもコ・ホストクラブとしてお力添えをいただきました。

ごあいさつ

大会委員長

都倉吾一 (尾西RC)



今年度の国際ロータリー第2760地区 地区大会はRI会長代理として京都より第2650地区パストガバナー(1997～1998年度ガバナー)山田三郎様ご夫妻をお迎えし、ご来賓として愛知県知事・神田真秋様、尾西市長・丹羽厚詞様のご臨席を賜りガバナー、パストガバナー、地区役員の方々を始め2,600人以上のロータリアンとそのご家族並びに新世代の皆様のご参加を得て、盛大に開催することが出来ましたことは非常に喜ばしく深く感謝申し上げます。

今大会は、尾西RCがホストクラブとなり一宮中央RCのご協力を得て、豊島徳三ガバナー主催の地区大会を心に残る有意義な大会にしようとクラブの総力をあげて努力して参りましたが、ガバナーをはじめパストガバナー、地区役員の方々の暖かいご支援と先輩クラブのご指導により、大過なく大会を終えることが出来ました。心より感謝申し上げます。

豊島ガバナーは、ジョナサン.B.マジアベRI会長の提唱テーマ「手を貸そう」をそのまま本地区大会の「テーマ」とされ、これを実現するための5つの地区基本方針を確認されました。お蔭様でロータリー精神の一層の高揚と会員相互の理解

と友情の輪が更に広がる意義深い大会となりました。また、RI会長代理山田三郎様の心の広さ、温かさ、人間的スケールの大きさに接することが出来、大変感謝致しております。

大会当日は何かと不行き届きのため、ご迷惑をお掛けしたと存じますが会員一同各部署において誠心誠意努力して参りましたので、ロータリーの友情をもって何卒ご寛容の程宜しくお願い申し上げます。

末筆ながらいろいろご指導いただきました関係各位に心から厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

大会第1日目

11月8日(土)

各種委員会

地区諮問委員会

地区大会関連委員会

●信任状資格委員会

●選挙管理委員会

●大会決議委員会

●登録委員会



RI会長代理を囲む昼食会

	司会者 犬飼万壽男
開会のことば	地区幹事 瀧 義孝
歓迎のことば	ガバナー 豊島 徳三
RI会長代理挨拶	RI会長代理 山田 三郎
会食	
閉会のことば	実行委員会幹事 前田 正和



本会議

映像紹介(尾西市紹介ビデオ)	司会者 猪子 雅王
	司会者 小椋 明子

RI会長代理ご夫妻入場

開会・点鐘

ガバナー 豊島 徳三

国歌「君が代」斉唱

ソングリーダー 水谷 秀器

ロータリーソング

ピアノ 蟹江 礼子

「奉仕の理想」

開会のことば

実行委員長 都倉 吾一



RI会長代理ご夫妻紹介

ガバナー 豊島 徳三

特別出席者紹介

ガバナー 豊島 徳三

出席クラブ紹介

地区幹事 瀧 義孝

主催者挨拶

ガバナー 豊島 徳三

RI会長代理挨拶

RI会長代理 山田 三郎

各委員会報告

◎大会登録委員会報告

委員長 山内 幸夫

◎信任状資格審査

委員会報告

委員 宮地 信尚

◎選挙管理委員会報告

委員長 神田 政治

◎大会決議委員会報告

委員長 福田 浩三

◎大会決議(案)採択

ガバナー 豊島 徳三

2002-2003年度地区財務の年次会計報告

前地区会計長 加藤 正樹

2002-2003年度地区財務の年次監査報告

前地区幹事 伊藤 宏


2002-2003年度
地区財務の年次会計
報告の承認

ガバナー 豊島 徳三

2005年国際博PR

国際博委員長 内藤 明人

二日間を通じ点鐘の鐘はR.I会長代理山田三郎様から豊島徳三ガバナーに寄贈された由緒ある特製の鐘「清和の鐘」で行われました。その鐘の余韻のひびきに参加者全員心が洗われた感動の一瞬でした。

ロータリーミーティング

第1部 パネルディスカッション

「過去の山頂は将来の丘」

モデレーター：豊島 徳三（一宮北RC）
出席者：深谷 友尋（名古屋みなとRC）
神田 憲（名古屋大須RC）
野崎 洋二（名古屋瑞穂RC）
鈴木 孝則（あまRC）
津川 聖子（名古屋名東RC）

第2部 GSEミーティング

●受入れメンバー

リーダー：Malcolm Lindquist（ブラウンヒルRC）
メンバー：Tom Sally Gilbert（マウントバーガーRC）
Michael Hamilton（ビクターハーバーRC）
Peta Czech（バーンサイドRC）
Kymberly Rohrsheim（ノースウッドRC）



●第2760地区派遣メンバー

リーダー：浅見弥進男（一宮北RC）
メンバー：太田 晃二（名古屋みなとRC）
杉浦 徹（豊橋RC）
高木 理加（一宮北RC）
佐藤亜紀子（名古屋北RC）
ガバナー 豊島 徳三

閉会・点鐘

本大会におけるロータリーミーティングは豊島ガバナー自らの企画でありまして特に第一部「過去の山頂は将来の丘」は自作、自演、監督の大車輪の活躍に圧倒されました。その内容につきましてはロータリー100年の歴史を振り返り、先人たちの偉大な功績を踏まえ次の100年を如何に踏み出すか参加者一同深い感銘をうけたロータリーミーティングでありました。

また、第二部GSEミーティングは訪日、訪豪メンバー10名が本会議場一堂に会しての体験談の相互発表会は初めての企画でありまして参加者全員あらためてGSEの目的と成果について再認識した極めて有効な企画でありました。

RI会長代理歓迎晩餐会



オープニング

司会者 犬飼万壽男

司会者 小椋 明子

開会のことば

ホストクラブ会長 山内 登

歓迎の挨拶

ガバナー 豊島 徳三

RI会長代理挨拶

RI会長代理 山田 三郎

乾杯

バストガバナー 福田 浩三

会食・歓談

アトラクション

演奏 木村 真紀

演奏 Age (アージュ)



閉会のことば

大会実行副委員長 服部昌之助

大会第2日目

11月9日(日)

本会議 (午前の部)

映像紹介

司会者 猪子 雅王

「尾西市紹介ビデオ」

司会者 小椋 明子

本会議2日目オープニング

(女声合唱団コール・フリーデ) 指揮 松本三紀夫

ピアノ 佐藤 孝子



RI会長代理ご夫妻入場

開会・点鐘

ガバナー 豊島 徳三

国歌「君が代」斉唱

ソングリーダー 水谷 秀器

ロータリーソング

「奉仕の理想」

ピアノ 佐藤 孝子

物故会員黙祷

開会のことば

実行委員長 都倉 吾一

RI会長代理ご夫妻紹介

ガバナー 豊島 徳三

来賓・特別出席者の紹介

ガバナー 豊島 徳三

出席クラブ紹介

地区幹事 瀧 義孝

国際親善奨学生／財団学友会紹介

青少年交換学生／インターアクト紹介

ローターアクト紹介／GSEメンバー紹介

ガバナー挨拶

ガバナー 豊島 徳三

RI会長メッセージならびに現況報告

RI会長代理 山田 三郎

記念事業発表ならびに

目録贈呈

ガバナー 豊島 徳三

愛知県・尾西市・2005国際博委員会

来賓祝辞

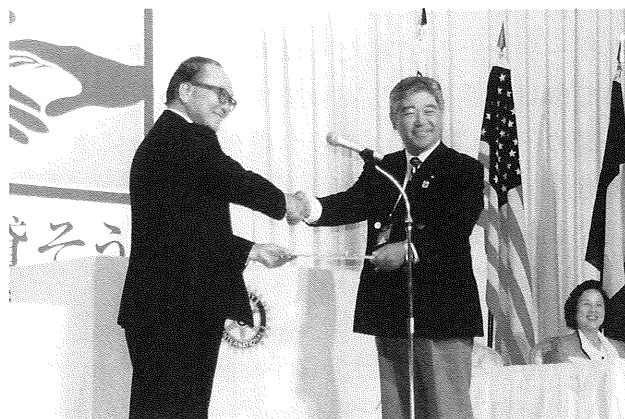
愛知県知事 神田 真秋

尾西市長 丹羽 厚詞



感謝状贈呈・表彰

ガバナー 豊島 徳三



前年度地区大会ホストクラブへの感謝状

本地区大会に関する表彰

■最多人数登録クラブ

■最高登録率クラブ

2002-2003年度に関する表彰

■RI意義ある業績賞

■RI財団功労賞

■RI会長賞 優秀クラブ表彰 17RC

■RI広報賞

■ガバナー賞 優秀クラブ表彰 16RC

■ロータリー財団年次寄付優秀クラブ
(会員一人当たり)

■ロータリー財団年次寄付優秀クラブ (総額)

■米山寄付優秀クラブ

(米山普通+特別寄付、会員一人当たり)

■米山寄付達成賞

(米山普通+特別寄付、合計累計額)

■創立記念クラブ 5クラブ

米山記念奨学会寄付額

★R.I.2004年 国際大会PR

報道部副部長 平井 義久

本会議は、一宮女声合唱団コール・フリーデによる合唱とともに幕があげられ、山田R.I.会長ご夫妻の入場のあと「清和の鐘」の点鐘によって開始されました。「君が代」斉唱、物故会員追悼、黙祷、大会実行委員長の開会の言葉、RI会長代理ご夫妻紹介、出席者紹介、主催者挨拶と続きRI会長代理による現状報告が行われた。ジョナサン・B.マジアベRI会長は自らの提唱テーマ「手を貸そう」とは単純な言葉ですが、ロータリー奉仕

の真髓を雄弁に物語るテーマであります。ロータリーアンとして私たちは地域社会や世界に対して常日頃手を貸していますが、いっそう意識を高め「手を貸そう」という機械をさらに多く自ら進んで探し出し次の4項目の「手を貸そう」を実践するよう求めています。

あなたのクラブに手を貸そう

あなたの天職に手を貸そう

あなたの地域社会に手を貸そう

世界に手を貸そう

11時より愛知県、尾西市、2005年国際博委員会に寄付が行われたあと、それぞれお礼の挨拶があり続いて本大会並びに昨年度の功績RCに対し表彰状の授与が行われました。

11時40分より2004年国際博PRがあり、本会議午前の部が終了しました。

RI会長代理主催顕彰昼食会

司会者・地区副幹事 大森 克孝

開会のことば

地区幹事 瀧 義孝

RI会長代理挨拶

RI会長代理 山田 三郎

ガバナー挨拶

ガバナー 豊島 徳三

会食

閉会のことば

地区監事 水野 憲司

本会議（午後の部）

ガバナーエレクト紹介

ガバナー 豊島 徳三

ガバナーノミニー紹介

ガバナー 豊島 徳三

次年度地区大会ホストクラブ紹介

ガバナー 豊島 徳三

次年度地区大会ホストクラブ代表挨拶

豊橋南RC会長 中村 幸一

記念品贈呈－RI会長代理・2002－2003年度ガバナー

ガバナー 豊島 徳三

大会2日目午後の部は、13：00より始まり豊島ガバナーより大島宏彦ガバナーエレクト、次いで高橋治朗ガバナーノミニーのご紹介がありましたが、お二人方とも公用にて欠席のためご紹介のみにとどまりました。

続いて、次期地区大会ホストクラブ豊橋南RCの中村幸一会長から豪快なご挨拶があり、大いに盛り上がりました。

続いて、山田R.I会長代理、岡部直前ガバナーに対しそのご功績に対し、記念品贈呈があり記念講演に入りました。

講師紹介

実行副委員長 安藤 巖



記念講演

福岡 政行氏

【出来ることからボランティア】

福岡政行先生は、プロフィールの通り全国各地から得た生の情報のもとに実証的政治学の研究で知られ、また、ボランティア活動にも積極的に関っておられ、前半を実践ボランティアの講演、後半の時事問題は世界の二流三流となったわが国、政治、経済、教育の再建が急務であるとわかりやすい「福岡節」に最後まで席を立つ人はありませんでした。

謝辞

ガバナー 豊島 徳三

講評

RI 会長代理 山田 三郎

閉会・点鐘

ガバナー 豊島 徳三



SEBASTIÃO SALGADO

ESSAYS

EXHIBITION OF PHOTOGRAPHS



《エチオピア》1984年、《サヘル》より © SEBASTIÃO SALGADO / AMAZONAS Images

写真展 セバスチャン・サルガド「エッセイ」

— この大地を受け継ぐもの — 2003年度日本写真協会国際賞受賞

主催＝東京都写真美術館、ロータリー財団ポリオ撲滅キャンペーン日本委員会、朝日新聞社 後援＝ブラジル大使館、フランス大使館、
(社)日本写真協会、(社)日本写真家協会、(社)日本写真文化協会、国連児童基金(UNICEF)、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)、(社)日本ユネスコ協会連盟
協賛＝(株)ナルミヤ・インターナショナル 協力＝AIR FRANCE、国際ロータリー第2580、2590、2750、2770、2780、2790 地区、アパナック
企画協力＝AMAZONAS Images - Japan

2003年11月29日(土) 2004年1月12日(月祝)

年始特別開館＝1月2日(金)～4日(日) 開館時間は11:00～18:00

開館時間＝10:00～18:00[木・金は20:00まで(年始特別開館時をのぞく) 入館は閉館の30分前]

休館日＝月曜日 年末年始休館日＝12月28日(日)～1月1日(木)・5日(月)

観覧料＝一般800円[640円]、学生700円[560円]、中高生・65歳以上500円[400円] []内は20名以上の団体料金。

小学生以下及び障害をお持ちの方とその介護者は無料。第3水曜日は65歳以上無料(証明できるものをご提示ください)。

東京都写真美術館
2階展示室 恵比寿ガーデンプレイス内

第1回

地区国際奉仕委員長会議

日時：2003年9月25日

場所：名古屋東急ホテル 錦の間

地区国際奉仕委員会 委員長 神田 憲

豊島徳三ガバナー、岡田守功ガバナー補佐、瀧 義孝地区幹事ならびに地区国際奉仕・青少年交換（YEC）・世界社会奉仕（WCS）各委員会委員、各クラブ国際奉仕委員長・ROTEXの101名の参加を得て開催をいたしました。

豊島ガバナーはロータリーの第四奉仕部門である国際奉仕は『ロータリー奉仕の理念を世界的な視野で実行し、ロータリアンの国際親交により親善と平和を推進する奉仕活動』であるとその重要性を説かれました。

瀧 地区幹事は会員減少という地区の現況から、限られた予算組みの中で実のある奉仕活動を遂行願いたいと挨拶。

神田国際奉仕委員長は国際奉仕活動には二つの大きな流れがあり、一つは、ロータリーの人的交流によって国際間の理解・親善・平和を推進する活動 - 即ち、青少年交換。一つは、社会的・人道的な問題に対する国際的な援助活動 - 即ち、世界社会奉仕。

また地区としては具体的な活動はしておりませんが国際友好（姉妹・友好クラブ提携）の報告。

国際奉仕は奉仕活動の実践の華と呼ばれていますが実りが多い反面、煩わしさもあります。これらのプログラムの実行には大変な時間・労力・費用が掛かりますが、各クラブの国際奉仕委員長の皆さんの協力なしでは事業の推進は不可能であると説明。

■議 題

A) 青少年交換委員会（YEC）

本年度の活動方針・計画

B) 世界社会奉仕委員会（WCS）

本年度の活動方針・計画

C) 国際友好

海外との姉妹

友好クラブ提携の現状

D) 各クラブの国際奉仕活動の現状・発表

E) その他、質疑・応答

大谷YEC委員長は現況からみて、適正交換の人数限度は15名であり、運営はROTEX（帰国留学生）の協力がますます必要になる - 現在交換先は13ヶ国（英語圏3ヶ国、非英語圏10ヶ国）で、派遣先で養った言葉や貴重な経験をオリエンテーション等で、それらを活かして指導してほしい。皆さんにこのプログラムをより良く理解して頂く為、江南クラブから2002年～03年ブラジル派遣ROTEXの渡邊麻衣さんが紹介されました。彼女は地球の反対側のブラジルに私の3つの家族がいる、沢山の友達がそこにいることはすごい財産である。英語圏だけでなく、このプログラムはより広い世界を知る事が出来るので素晴らしい。自分の後に続き、世界に羽ばたく高校生が増えればいいなと思っていますと、熱く留学体験談を語って頂きました。

榊原WCS委員長は活動の現況として、クラブ独自の活動・検討は34クラブ、地区委員会一任が30クラブ、活動をしない16クラブとアンケートを発表、この意義あるプログラムへ出来るだけ多くのクラブが参加されることを要請。又WCSタイ視察旅行への参加も要請され、参加をして初めてこのプログラムの意味を理解された方が多いと説明、今年度は現地での貧困緩和・識字率教育の二つのプロジェクトを推進。この視察旅行は国際奉仕、世界社会奉仕の貴重なロータリー活動であると説明。

岡田守功ガバナー補佐は、国際奉仕活動は今日始めて明日できる活動ではなく、スケールが大きいだけに楽しさもあるが、裏から見ると実行に困難が伴う事も確か。それをよく理解願いたい、活発な討議が出来て実りある会議であったと講評されました。

滝 勝夫国際奉仕委員は、限られた運営資金でどうやって実践の華を咲かせるのか、昨年度『種を蒔いて』あり、今年度は『手を貸して』頂き、皆さんと共に知恵をしばらく実践の華を咲かせましょうと閉会の挨拶、2時間の会議を終了しました。

次回は2004年4月15日(木)に開催をします。

ロータリー

家族委員会 誕生

地区ロータリー家族委員会 委員長 井上 穂

周知の通り本年度マジニアベR. I.会長の強調事項の一つ「ロータリー家族への心づかい奨励」は、ロータリー運動は会員のみが参加するのではなく、元会員やロータリアン配偶者やその子女を含めたロータリー家族の協力が必要であり、その中にはロータリーの提唱により作られましたローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同体も含まれ、財団奨学生とその学友、米山記念奨学生とその学友、G S E、青少年交換学生もこのロータリー家族に加えることが可能であり幅広くロータリー家族でクラブや地区行事に参加を促そうということがあります。当地区では7月に地区クラブ奉仕委員3名を中心として豊島ガバナー、片山クラブ奉仕委員長のもとに委員会を設立いたしました。新しい委員会でもあり戸惑いながらも、片山クラブ奉仕委員長及びグループ・ゾーン3コーディネーターの亀岡 弘氏から諸々のアドバイスを頂戴いたしまして、委員会として何とか機能してまいりました。これも地区内各クラブの会長、幹事、関係委員長のご理解とご協力があればこそできたことであり、委員会を代表いたしまして御礼申し上げます。

その為早速この委員会の主旨に添ったプログラムを取組まれたクラブがありましたのは従来から問題意識を持っていたと推察いたしました。具体的には物故会員の家族に対する思いやりのプログラムで、従来から取り入れているクラブもありまして今回このように各クラブに共通した方向性が示されたことは大変有意義であるとのご意見もいただきました。さらに地区内すべ



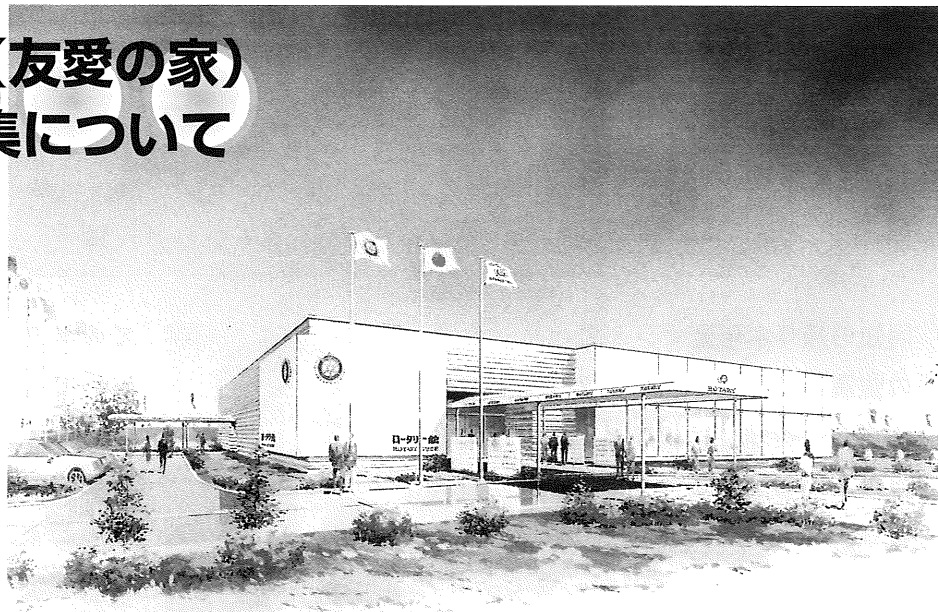
てのクラブが行っている年末家族会においても、会員の家族に対する親睦を中心としたクラブが多かったのですが、家族委員会の設立により、新に物故会員のご家族を年末家族会に招待するクラブができました。また、クラブ創立例会には物故会員を偲ぶプログラムを新に取り入れたクラブ、新規プログラムとしてクラブ会報、ロータリーの友を物故会員のご家族に送付するクラブ等、本年度スタートしてわずか半年余りですが物故会員のご家族に配慮する様々な新しいプログラムが取り入れられています。今後はこの家族委員会をさらに発展させ、退会会員に配慮するプログラムや新たなロータリー家族概念のもとにクラブ行事、地区行事に参加を促すプログラム等を取り入れられることを期待いたします。

本年度地区家族委員会は、地区内クラブの個々の情報をお知らせすることにより、各クラブが新しい活動を取組む一助になることをまず主眼といたしました。その為8月末にかけて皆様方クラブの現況アンケート調査をお願いいたしました。すでに亀岡ゾーンコーディネーターよりアンケート調査もあり、二度にわたるアンケート依頼は、年度始めのお忙しい中お手数を煩わしましたが9月のクラブ奉仕委員長会議にて二つアンケート結果の情報を整理しまとめ報告いたしました。今後の活動の資料としてご活用頂ければ幸甚に思います。

今後ともよろしくお願いいたします。

ロータリー館（友愛の家） 事務局長の募集について

当2760地区の2005国際博委員会運営部会では、ロータリー館の運営について鋭意検討を重ねてきましたが、このたび、ロータリー館運営推進役の要職となる事務局長については公募することに決まりましたので、お知らせします。なお、事務局長は、ロータリアン経験者で、ボランティアとして活動していただける方を対象としています。



【ロータリー館事務局長 募集要項】

・活動場所 ロータリー館（長久手会場内）

・活動期間 2005年3月25日～9月25日

〔上記期間のほか、事前及び事後においても一定期間活動をしていただくこともあります。〕

・活動時間 9：00～22：00

2交代制又は3交代制を予定

（時期によって、若干変更する場合があります。）

＜参考＞「愛・地球博」開場時間

3月25日～4月25日 9：30～21：30

4月26日～9月25日 9：00～22：00

・業務内容 ロータリー館運営業務の総合管理

・募集人員 3名

・待遇 交通費・お弁当支給及び
薄謝を予定

☆申込み方法

・申込み先 国際ロータリー

第2760地区地区事務所

TEL (052) 541-2760

FAX (052) 541-0500

担当／安田聡子

・申込み期限 2003年12月10日（水）

ロータリー館（友愛の家）の 建設業者選考について

2005国際博委員会 委員長 内藤 明人

愛・地球博の開催もいよいよあと500日に近づいてきました。当2760地区の2005国際博委員会では建設部会を中心にロータリー館の施工業者選考の検討を重ねてきましたところ下記のように決まりましたのでお知らせします。

建設業者の選考には、公正・公明であるべきという委員一同の認識が一致して、種々議論・検討がされました。

特に、今回の建設は、場所や時間的な制約と同時に、（財）2005日本国際博覧会による施工上の制約（EXPOルール）もあることから、次のような条件を入札参加資格とすることが決まりました。

- ① 登記上の本社所在地がRI第2760地区（愛知県）内に有ること。
- ② 代表者又は役員がRI第2760地区のロータリー会員であること。
- ③ 直近（2003年3月以降）の経営審査の総合点数が1030点以上であること。
- ④ ISO14001を取得していること。

国際大会情報

参加登録第1次締め切りは、12月15日です!!

～お早めにご登録を！～

10月中旬頃、RI本部より登録書式が送られてきたことと思います。

もうすでに登録を済まされた方もおられるかも知れませんが、まだ、お済みでない方、第1次締め切りが近づいております。同じ登録をされるなら、12月15日までに済まされることをお勧めします。

●なぜなら…

- ・名札や購入されたRIチケットイベントを含む登録資料一式が、大会前に皆さまのクラブに送付されます。つまり、大会当日に登録に手間取ることなく、開会式場等にお越しいただけます。
- ・登録料は、申し込み日より3段階あり、12月15日までの登録が一番安く設定されています。

登録料に含まれているものは、下記のとおりです。

- ・開会式、閉会式などを含む各会議（国際研究会除く）。
- ・友愛の家への入場

よって、食事・宿泊は一切含まれておりません。

尚、チケット行事に関しては、すべて別途登録料が必要です。

次に皆さまが気にかけている登録キャンセルについて、

- ・登録キャンセル受付は、2004年4月15日まで。それ以降の登録料の返金は一切ありません。

- ・キャンセルには、すべて一律US\$30.-の手数料がかかります。
- ・キャンセル要請は、すべて書面（FAX、Eメール）で受け付けられ（国際ロータリー日本事務局で取扱い。）、電話では受け付けられません。
- ・登録は、本人のみ有効です。譲渡は認められておりません。

登録・キャンセルに関してですが、詳細は下記へお問合せください。

国際ロータリー日本事務局

TEL：03-3903-3161

FAX：03-3903-3781

全国のロータリアンとひとりでも多くお会いできるこの機会をお見逃しなく！

みなさまの早期ご登録をお願い申し上げます。

クラブ幹事のみなさまにお願い

- ・登録には、会員さま1人につき1枚のご記入をお願いいたします。
- ・会員より提出された登録用紙はまとめて日本事務局へご提出ください。また同時に、貴クラブの登録人数を地区ガバナー事務所へご報告ください。

米山奨学生・学友会 合同企業見学会

NHK 名古屋放送局見学

日時：2003年10月4日(土)

地区米山奨学委員会 委員長 加藤 知成

そびえ立つ20階建てのNHK館、集合場所にあたる1F西口玄関に於いてもファッションショーの催し物、職人展と大変な人混みでした。PM4:00には、少し日に焼けた元気な顔、顔、役員着用の法被のお陰で心配なく全員集合(47名)致しました。

NHK2F「遊&放プラザ」のハイビジョンシアターにて、「NHKの概要について」映像による勉強を致しました。美人



アナウンサーによるプラザの見学コースの説明を受けた後、全員の記念写真撮影、自由行動による館内の見学に入りました。スタジオや、屋上(地上102m)からの展望もモニターテレビで観覧でき、模擬スタジオでのニュースキャスターの体験、クロマキー体験と楽しい週末を過ごすことが出来ました。地下2Fのすてきな和食堂で懇親会も和気藹々で盛り上がり米山が一つになった会でした。

第1回

環境保全委員長会議報告

地区環境保全委員会 委員長 國分 孝雄

去る9月19日(金)、ウエスティンナゴヤキャッスルで、本年度、国際ロータリー第2760地区第1回環境保全委員長会議を、各クラブの委員長を始めおよそ100名の参加を得て開催しました。

特別出席者として、豊島徳三ガバナー、瀧義孝地区幹事、榊原義嗣、田口茂利平ガバナー補佐、福田浩三、加納泉、野村重彦パストガバナー、大

野義彦地区社会奉仕委員長、山内國雄地区副幹事、天野俣明ホストクラブ会長エレクトの皆様にご出席いただきました。

会議では、松浦巖愛知県環境部環境政策課長に愛知県の「環境の取り組みについて」をテーマに基調講演をいただき、その後、8分区に分かれて分科会を開催。2004年5月30日(日)を中心に河川浄化、空気浄化、CO2削減、街の美化、緑化、ゴミの収集等各クラブや地域の実状に合わせて国際ロータリー第2760地区クリーンキャンペーンとして、地区内全クラブを対象に環境保全の実践活動の実施について討議いたしました。



文庫通信

194号

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。



2002~2003年度会計報告

貸借対照表

資 産		負 債	
現金	64,328	雇用保険料預り金	10,101
普通預金	7,832,829	社会保険料預り金	239,034
定期預金	5,000,000	負債合計	249,135
仮払金	100,631	正 味 財 産	
現金預金計	12,997,788	次期繰越剰余金	12,748,653
合計	12,997,788	合計	12,997,788

収支計算書

収 入		支 出	
会費収入	33,157,350	委員会費	1,644,989
雑収入	298,585	業務費	5,048,072
		賃貸管理費	13,517,459
		人件費	16,207,783
		予備費	476,260
当期合計	33,455,935	当期合計	36,894,563
前期繰越収支差額	16,187,281	当期収支差額	△3,438,628
収入合計	49,643,216	次期繰越収支差額	12,748,653

【ロータリー文庫】

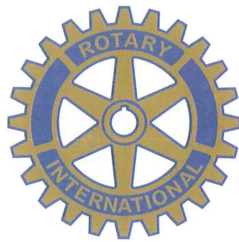
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日

会員数 及び 出席報告 (平成15年10月分)

分 区	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	9月 出席率	女 性
		2003年 7月1日	2003年 10月末日	10月	累計	10月	累計			
南 尾 張 分 区	半 田	68	69	0	2	0	1	5	99.66%	4
	常 滑	58	58	0	0	0	0	4	95.41%	0
	東 海	56	55	0	1	0	2	5	92.73%	2
	東 知 多	27	27	0	0	0	0	4	96.43%	0
	半 田 南	54	55	0	1	0	0	4	95.30%	1
	知 多	33	33	0	0	0	0	3	82.83%	0
	大 府	28	29	0	2	0	1	4	93.50%	0
	7RC	324	326	0	6	0	4		93.69%	7
西 尾 張 分 区	一 宮	80	80	0	2	1	2	5	99.48%	0
	津 島	78	78	0	1	0	1	4	96.87%	1
	尾 西	40	40	0	0	0	0	3	98.33%	0
	一 宮 北	61	62	0	1	0	0	5	94.74%	0
	稲 沢	61	62	1	1	0	0	5	91.58%	0
	あ ま	91	93	1	2	0	0	3	98.86%	0
	西春日井	38	37	0	0	0	1	4	93.82%	1
	尾張中央	48	49	0	1	0	0	5	98.72%	0
東 尾 張 分 区	一宮中央	61	61	0	0	0	0	5	96.96%	5
	9RC	558	562	2	8	1	4		96.60%	7
	瀬 戸	82	83	0	1	0	0	4	100.00%	4
	犬 山	87	86	0	3	3	4	4	99.68%	0
	江 南	64	65	0	1	0	0	4	92.78%	1
	小 牧	74	75	0	1	0	0	4	85.71%	2
	春 日 井	75	74	0	0	1	1	5	98.74%	4
	尾 張 旭	34	34	0	1	1	1	5	97.57%	0
西 名 古 屋 分 区	名古屋空港	52	52	0	0	0	0	3	100.00%	0
	瀬 戸 北	75	75	0	0	0	0	4	100.00%	3
	岩 倉	21	19	0	1	0	3	3	100.00%	0
	豊山ー城北	33	31	0	0	0	2	4	93.52%	1
	愛知長久手	23	23	0	3	1	3	4	72.50%	1
	11RC	620	617	0	11	6	14		94.59%	16
	名 古 屋	195	201	2	8	0	2	4	94.58%	0
	名 古 屋 西	112	113	2	2	1	1	5	93.08%	0
西 名 古 屋 分 区	名 古 屋 南	114	119	1	6	0	1	5	93.83%	0
	名古屋みなと	89	91	0	2	0	0	4	98.81%	0
	名古屋東南	76	81	0	6	1	1	5	97.78%	6
	名 古 屋 中	139	141	0	2	0	0	3	99.10%	0
	名古屋瑞穂	76	77	0	2	0	1	4	94.83%	0
	名古屋大須	67	68	0	1	0	0	5	95.00%	1
	名 古 屋 栄	78	83	1	5	0	0	3	97.93%	0
	名古屋名南	82	84	0	2	0	0	4	99.00%	14
西 三 河 分 区	名古屋名駅	99	105	1	9	1	3	5	96.15%	2
	名古屋西南	52	56	1	4	0	0	5	98.13%	7
	12RC	1,179	1,219	8	49	3	9		96.52%	30
	名 古 屋 北	99	100	0	2	0	1	5	98.53%	0
	名 古 屋 東	85	91	0	7	1	1	3	93.46%	0
	名古屋守山	67	70	3	3	0	0	5	93.05%	5
	名古屋和合	95	105	0	12	1	2	5	95.38%	0
	名古屋名東	65	64	0	0	0	1	4	100.00%	5
東 三 河 分 区	名古屋名北	53	52	0	0	1	1	5	97.94%	8
	名古屋千種	68	67	0	0	0	1	4	95.00%	6
	名古屋昭和	65	66	0	1	0	0	3	98.23%	0
	名 古 屋 錦	36	37	0	1	0	0	4	87.50%	8
	名古屋東山	60	63	2	3	0	0	5	92.33%	2
	10RC	693	715	5	29	3	7		95.14%	34
	豊 橋	116	117	0	1	0	0	5	95.59%	4
	蒲 郡	67	67	0	0	0	0	5	93.34%	0
西 三 河 中 分 区	豊 橋 北	99	101	0	3	1	1	4	96.36%	2
	豊 川	69	69	0	0	0	0	5	95.36%	0
	田 原	60	59	0	0	1	1	5	96.80%	1
	豊 橋 南	65	65	0	1	0	1	3	99.36%	0
	新 城	62	62	0	0	0	0	5	92.79%	0
	渥 美	39	40	0	1	0	0	5	75.43%	0
	奥 三 河	29	27	0	0	0	2	5	92.50%	3
	豊川宝飯	53	55	0	2	0	0	4	93.00%	0
西 三 河 分 区	豊橋ゴールデン	71	71	0	0	0	0	5	95.24%	0
	田原バンフィック	71	71	0	0	0	0	4	92.86%	0
	豊 橋 東	48	48	0	0	0	0	5	100.00%	0
	13RC	849	852	0	8	2	5		94.38%	10
	岡 崎	103	103	0	1	1	1	5	98.89%	1
	豊 田	76	79	0	4	1	1	5	100.00%	0
	岡 崎 南	106	108	0	2	0	0	5	98.78%	3
	豊 田 西	101	104	0	3	0	0	3	98.55%	0
西 三 河 分 区	岡 崎 東	80	79	0	1	1	2	4	97.27%	1
	豊 田 東	80	82	0	2	0	0	4	98.90%	0
	岡崎城南	78	78	0	0	0	0	4	96.05%	0
	豊田三好	26	26	0	0	0	0	3	98.41%	3
	豊 田 中	52	53	1	1	0	0	4	98.00%	4
	9RC	702	712	1	14	3	4		98.32%	12
	刈 谷	82	90	0	10	0	2	3	100.00%	0
	安 城	69	70	0	2	0	1	4	91.84%	1
西 三 河 分 区	西 尾	77	75	0	1	0	3	4	99.33%	1
	碧 南	73	75	0	3	0	1	5	98.98%	0
	一 色	37	37	0	0	0	0	4	100.00%	0
	高 浜	43	44	0	1	0	0	4	100.00%	2
	知 立	63	62	0	0	0	1	5	100.00%	0
	西尾KIRARA	61	62	0	1	0	0	5	100.00%	0
	三河安城	47	49	0	3	0	1	5	94.20%	3
	9RC	552	564	0	21	0	9		98.26%	7

クラブ	平均
平均出席率	80 95.94

地区内クラブ数 80RC	2003年7月1日会員数	5,477名	増加会員数 (累計)	146名
	当月会員数	5,567名 (内女性123名)	減少会員数 (累計)	56名
	当月平均出席率	95.94%	差引純増会員数 (累計)	90名



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2760